

平成30年2月8日

各 加盟園 園長 様

一般社団法人熊本県私立幼稚園連合会  
理事長 大矢野 隆



## 平成30年度 キャリアアップ研修受講希望について(調査)

平成30年1月の設・園研にて平成30年度事業計画を配布した際、キャリアアップ研修を行う旨説明を行いました。正式な案内及び申込受付は4月になりますが、事前に大まかな受講希望者数を把握する必要がありますので、下記のとおり調査を行います。

つきましては、現時点での状況で結構です。2月23日(金)必着でご回答をお願いいたします。希望無しの場合もご回答ください。(FAX可)

なお、今回の調査が申込にかわるものではありません。また、会場のキャパ等の関係上、希望者が定員を上回る場合は、申込制限をさせて頂くことがあります。

記

..... キ ..... リ ..... ト ..... リ .....

## 平成30年度 キャリアアップ研修受講希望調査表

希望する。(研修Ⅰ \_\_\_\_\_名・研修Ⅱ \_\_\_\_\_名)  
・受講を  
希望しない。

(※該当の方に○をお付け下さい)

上記のとおり回答いたします。

平成30年2月 日

園名 \_\_\_\_\_

園長 \_\_\_\_\_



平成30年度 (一社)熊本県私立幼稚園連合会 主催 キャリアアップ研修会 予定一覧表

平成30年2月8日 現在

会議名 (研修種)	開催日	実施時間	人数	講師	内容・具体的な研修内容	形式
キャリアアップ 研修Ⅰ-1 【教育・保育理論】 5時間	H30. 5. 12(土) 熊本県立劇場 地下 大会議室	10:00~17:00	160名	山崎 史郎 教授 熊本学園大学 社会福祉学部長(発達心理学)	【テーマ】 ・幼児教育の意義:役割と課題、児童福祉との関連性 ・幼児教育の環境:幼児期によきまわしい生活、遊びを通しての総合的な指導 一人一人の発達の特性に合わせた指導、他職種との協働	講義 レポート
キャリアアップ 研修Ⅰ-2 【教育・保育理論】 5時間	H30. 5. 19(土) 熊本県立劇場 地下 大会議室	10:00~17:00	160名	吉津 晶子 准教授 熊本学園大学 子ども家庭福祉学科長(音楽)	【テーマ】世代間交流・多世代交流 少子高齢社会においては、多世代が協力してコミュニティを作っていくことが重要であると考えられています。特に近年、地域包括ケアの次の段階として「地域共生社会」という新しい地域福祉の概念を厚生労働省が公表(2016年7月)しました。地域共生社会は、「高齢者・障がい者・子どもなど全ての人が、一人ひとりの暮らしと生きがいをも、ともに創り、富み合う社会」と定義され、幅広い年齢、対象者(種別)ではなく、「まち」と地域で支え合うこととする考えです。2030年代初期の全面展開に向けて、ソフコとして福祉サポーターや人材の抱括化、ハード面として多世代交流・多機能施設整備が進められていくことが考えられます。このよび社会的要請に對して、子どもや高齢者・障がい者等にかかわる他職種間の理解と連携がこれまでより一層求められ、それぞれの現場に於いて対応力が必要となってきています。では、具体的に「他職種間の理解と連携、現場に於いた対応力とは、どのよびに付けていけばいいのでしょうか。本研修では、「多世代交流」という地域共生社会の大きなテーマを中心に、その意味と可能性を探り、具体的な多世代交流のプログラムを示し、そこに必要となる職員のかかわり方を考えていきます。	講義 レポート
キャリアアップ 研修Ⅰ-3 【教育・保育理論】 5時間	H30. 5. 26(土) 熊本県立劇場 地下 大会議室	10:00~17:00	160名	山崎 史郎 教授 熊本学園大学 社会福祉学部長(発達心理学)	【テーマ】 ・幼児教育の指導計画、記録及び評価: 全体的な計画に基づく指導計画の作成 観察を通しての記録及び評価、評価の理解及び取り組み ・小学校との連携:小学校教育との連携	講義 レポート
キャリアアップ 研修Ⅱ-1 【特別支援教育】 5時間	H30. 6. 2(土) くまもと県民交流館 10F ハレアホール	10:00~17:00	180名	佐澤 智恵子 先生 尚綱大短大幼児教育学科 非常勤講師 NPO法人ALO(児童発達支援事業所707)	【テーマ】共生の時代の特別支援教育Ⅰ ~合理的配慮を実現するS.P.E.L.Lとジェントルティチャーチング~ ①参加者(私)が思う「特別支援教育」とは:ワークシートAを用いた課題整理 ②21世紀が求めた「特別支援教育」:法律とワークシート ・2001年「21世紀の特殊教育の在り方について(最終報告)」から ・2005年「発達障害者支援法」施行 ・2007年「障害者の権利に関する条約」署名、2014年 批准 ・2016年「障害者差別解消法」施行まで ・キーワード:「インクルージョン」「ユニバーサルデザイン」「合理的配慮」他 ③共生の時代の「合理的配慮」とは何か ・2010年文科省の「合理的配慮」の例 ・ワークシートA(①の続き)を用いたケーススタディ:S.P.E.L.Lとジェントルティチャーチングで実現する「合理的配慮」の例	講義 レポート
キャリアアップ 研修Ⅱ-2 【特別支援教育】 5時間	H30. 6. 16(土) メルパルク熊本 2F 白川	10:00~17:00	180名	佐澤 智恵子 先生 尚綱大短大幼児教育学科 非常勤講師 NPO法人ALO(児童発達支援事業所707)	【テーマ】共生の時代の特別支援教育Ⅱ ~合理的配慮を実現するS.P.E.L.Lとジェントルティチャーチング~ ①原点としての、「幼児期の発達理論」-基礎知識/幼児期「発達段階」、「発達課題」の再確認 ②現状としての、「支援が必要子どもたち」 ・基礎知識/発達がゆっくりに、発達障がい、視覚障がい、聴覚障がい、姿勢・運動発達障がいの障がい、貧困や不適切な養育などの影響が疑われる子どもたちの姿とは、 ・我が国と海外の若者の意識に関する調査(内閣府 H25年度)や「愛の贈り物」(原著者 H29年)に見る「定型発達」児の支援ニーズは、 ③すべての子どもの支援ニーズに届く「合理的配慮」の検討 ・ワークシートBを用いた、「合理的配慮」の検討 ・S.P.E.L.Lとジェントルティチャーチングとは *S.P.E.L.Lとジェントルティチャーチングは、クラスでの「合理的配慮」を実現するか? 【テーマ】共生の時代の特別支援教育Ⅲ ~合理的配慮を実現するS.P.E.L.Lとジェントルティチャーチング~ ①「連携」をめぐる探求 *特別支援教育における「PDACサイクル」とは ・個別の教育支援計画、指導計画 ・家庭、地域、地域の専門機関(児童発達支援事業所等)との連携 ②事例に基づく「連携」の検討 *家庭との連携事例 ・園、家庭、療育との連携事例 ・小学校への引継ぎ ③研修のまとめ *ワークシートCを用いた検討:「今、私が思う特別支援教育とは」 ・ワークシートA(6月2日記入)との比較検討、及び、「私の『早速対応事項』」 ・ワークシートB(6月2日記入)	講義 レポート
キャリアアップ 研修Ⅱ-3 【特別支援教育】 5時間	H30. 6. 23(土) メルパルク熊本 2F 白川	10:00~17:00	180名	佐澤 智恵子 先生 尚綱大短大幼児教育学科 非常勤講師 NPO法人ALO(児童発達支援事業所707)	【テーマ】共生の時代の特別支援教育Ⅳ ~合理的配慮を実現するS.P.E.L.Lとジェントルティチャーチング~ ①「連携」をめぐる探求 *特別支援教育における「PDACサイクル」とは ・個別の教育支援計画、指導計画 ・家庭、地域、地域の専門機関(児童発達支援事業所等)との連携 ②事例に基づく「連携」の検討 *家庭との連携事例 ・園、家庭、療育との連携事例 ・小学校への引継ぎ ③研修のまとめ *ワークシートCを用いた検討:「今、私が思う特別支援教育とは」 ・ワークシートA(6月2日記入)との比較検討、及び、「私の『早速対応事項』」 ・ワークシートB(6月2日記入)	講義 レポート

※キャリアアップ研修Ⅰ-1~Ⅰ-3の3講義すべて受講必須。(ひとつでも欠けると修了書の発行は無し。)  
 ※キャリアアップ研修Ⅰ-2では、吉津先生より教科書の指定あり。(吉津晶子・溝邊和成編著「多世代交流のヒント」学研 1冊 1,300円 個人購入必須) 連合会でまとめて発注します。  
 ※キャリアアップ研修Ⅱ-1~Ⅱ-3の3講義すべて受講必須。(ひとつでも欠けると修了書の発行は無し。)  
 ※各講座とも受講料が必要です。金額は4月の案内状に掲載いたします。